

# まちめぐり×演劇×おいしいごはん

## 芸術村かわらばん

### 2020 11月号

## 「銀河鉄道の夜」開幕!

十月三十一日(土)より、まちめぐりと演劇を掛け合わせたプログラム「銀河鉄道の夜」が野沢のまちなかにて始まりました。六月に開演した体験型シアター&レストラン「注文の多い料理店」の創作チームによる第二作目として宮沢賢治が描いた「銀河鉄道の夜」をモチーフに作品を手がけました。こちらの公演は十一月二十二日(日)までのロングラン公演となります。

演出を手がける野宮有姫さんは、舞台となる野沢について「タイムスリップしやすいまち」と言います。そう  
いった野沢の魅力が伝わる作品にしたいと仰っていました。本公演は完全予約制のため、ご予約の上、ぜひご参加ください。



## 秋の味覚を味わうイベント

実りの秋。おいしいものがたくさん採れる季節です。十一月一日(日)、秋に収穫される恵みに感謝するイベント「ちいさな収穫祭」を開催しました。西会津で採れた大根やキノコなど季節の食材をふんだんに使ったメニューを参加者の方と調理。身近な季節の食材をつかって、ちよつとひと手間かけた調理で美味しい秋の食卓を楽しみました。参加された方からは「旬の食材の楽しみ方が広がった」と感想をいただきました。

メニュー

- ・新米ごはん
- ・秋の豚汁(きつまいも)
- ・きのことうろまのグラタン
- ・かぼちゃプリン



## 公募展表彰式開催!

十月十七日(土)「西会津国際芸術村公募展二〇二〇」の表彰式が行われました。コロナウイルスの影響で、例年より規模を縮小しての表彰式となりました。当日はさゆり太鼓によるパフォーマンスが行われ、会場を盛り上げました。また、表彰式の様子にはライブ配信され、遠方で参加が難しい受賞者の方や、



一般の視聴者の方にご覧いただきました。感染予防等に配慮し、通常とは異なる体制での表彰式となりました。が、インターネットでの配信という新たな取り組みにより、これまでとは違った体験を届けることができました。

## 地域の担い手文化彩

十一月十四日(土)、西会津国際芸術村にて、福島県内の地域おこし協力隊やその卒業生が一堂に集結し、自身の活動や活動地域をPRをします。

当日は各種ワークショップや作品の展示などが行われる予定です。福島県の担い手のみなさんの思いに触れることのできる貴重な機会です。ぜひ、ご来館ください。



## 出張木工教室!

十月二十四日(土)西会津町の野沢にある「はらまちベース」にて、木工教室が出張ワークショップを行いました。木工房のある西会津国際芸術村は新郷地区にあり、野沢地区から車でもおよそ十五分ほど。今回は町の中心街である野沢で開催し、町内の方にもふらつと気軽に出来る木工を体験いただく事ができました。参加された方からは「家でも木工に触れてみようと思っただ」などと感想をいただきました。



# YouTube更新しています

## 動画第五弾は「芸術村までの道のりーノンストップ編ー」

西会津国際芸術村では四月より、動画の配信をスタートしました。第五弾は芸術村までの道のりを再編集しました。以前ご紹介した動画は「みちくさ編」と題して約六分の動画でしたが、今回は3分にまとめています。動画の途中には、西会津に関するクイズがいくつか出題されます。ぜひ、ご覧ください。

ご紹介した動画はこちらから視聴可能です。↓



【YouTube】



### NEXT

「お団子作りとお月見」



スタッフおすすめ

### 今月の本 「ナスカイ」

全寮制の中高一貫校に通う男子生徒たちを写真家・梅佳代が六年に渡り撮影した写真集。十代という会った時に印象が変わる生徒たちを梅佳代ならではの視点で捉えた、儂く眩しい一冊です。写真集のデザインも個性的です。コクヨの協力のもと、キャンペーンノートモチーフにしていきます。



この本は、じぶんカフェにてお読みいただけます。

### 野宮有姫

のみや ゆうき

詩人を称する演劇人。作家。



芸術村の人々

今回はまちめぐり×演劇プログラム「銀河鉄道の夜」の総合演出を手がける野宮さんをご紹介。優しい喋り方とキラキラした瞳が印象的です。おいしいお酒や食べ物を幸せそうに食べる姿が可愛い方です。野宮さんと話していると伝えること伝わることについて、楽しく考えるきっかけをもらえます。

### インスタ日誌

# 写真撮影の舞台裏



収穫祭のイベント終了後の一コマ。滞在しているアーティストのみなさんにもおすそ分けしました。西会津の魅力がたっぷり詰まった食材たちで、制作が捗ったなら幸いです。

# 食欲の秋

### マワリテメクハ

季節の小話と二句

十一月七日 立冬(りつとう)

冬がはじまる頃。木々の葉が落ち、はやいところでは初雪の知らせが聞こえてきます。真冬の寒さに備える時期でもあります。

十一月二十二日 小雪(しょうせつ) 雪が降り始めるころ。まだ、積もるほど降らないことから、小雪といわれたようです。お歳暮の準備をする期間でもあります。

今月の一句

雪かぶる

山見て早速

こたつ出す

SNS更新中！  
チェックしてみてね！



【お問い合わせ】西会津国際芸術村  
tel&fax 0241-47-3200  
mail niav.public@gmail.com  
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道 5752

【HP】



【instagram】 【Facebook】 【YouTube】 【Twitter】

